



平和を、終わらせない。

空母いぶき

5.24(金) 全国ロードショー!

空母

運命の、24時間。



西島秀俊 佐々木蔵之介

本田翼 小倉久寛 高嶋政宏 玉木宏 戸次重幸 市原隼人 堂珍嘉邦 片桐仁 和田正人 石田法嗣 平壁生成 土村芳 深川麻衣 山内圭哉 中井貴一 村上淳 吉田栄作 工藤俊作 金井勇太 中村育二 益岡徹 斉藤由貴 藤竜也 佐藤浩市

原作:かわぐちかいじ「空母いぶき」(小学館「ビッグコミック」連載中・協力:恵谷治) 企画:福井晴敏 脚本:伊藤和典 長谷川康夫 音楽:岩代太郎 監督:若松節朗
製作:空母いぶきフィルムパートナーズ 配給:キノフィルムズ/木下グループ ©かわぐちかいじ・恵谷治・小学館/空母いぶきフィルムパートナーズ kuboibuki.jp

5.24

いぶき

戦後日本最大の危機。空前のクライシス超大作!



命懸けの任務に当たる自衛官たち。究極の選択を迫られる政府。

日本の運命を決める24時間。

20XX年。クリスマス Eve 前日の12月23日未明、未曾有の事態が日本を襲う。沖ノ鳥島の西方450キロ、波留間群島の初島に国籍不明の武装集団が上陸、我が国の領土が占領されたのだ。海上自衛隊は直ちに訓練航海中の第5護衛隊群に出兵を命ずる。その旗艦こそ、自衛隊初の航空機搭載型護衛艦《いぶき》だった。計画段階から「空母保有」への賛否が国を二分してきた《いぶき》。艦長は航空自衛隊の元エースパイロット、秋津竜太1佐(西島秀俊)。それを補佐する副長は海上自衛隊生え抜きの新波歳也2佐(佐々木蔵之介)だ。現場海域へ急行する彼らを待ち受けていたのは、敵潜水艦からの突然のミサイル攻撃だった。さらに針路上には敵の空母艦隊までもが姿を現す。想定を越えた戦闘状態に突入していく第5護衛隊群。日本政府はついに戦後初めての「防衛出動」を発令する。迫り来る敵戦闘機に向け、放たれる迎撃ミサイル。「専守防衛」を旨とする自衛隊としては、戦闘がさらに拡大し「戦争」へと発展することだけは阻止せねばならない。苛酷な対応を迫られる秋津と新波。そして彼らの下した決断とは――。

原作は「沈黙の艦隊」「ジバング」などの超ヒット作で知られる巨匠・かわぐちかいじ氏の同名コミック。実写映画化はかわぐち作品初となる。現在も連載中の同作だが、映画化にあたっては、日々変わりゆく昨今の国際情勢をふまえて、オリジナルの設定と展開も加え、遠くない未来の1日、つまり24時間の物語として描かれる。監督は「ホワイトアウト」「沈まぬ太陽」「柘榴坂の仇討」など、骨太な人間ドラマを世に送り出してきた名匠・若松節朗。西島秀俊、佐々木蔵之介をはじめ日本映画界を代表する俳優陣が集結し、超ド級のエンタテインメント大作が誕生した。

事態に直面するニュースメディア。日常を生きる国民たち。



空母(いぶき)艦長
秋津竜太 1佐
西島秀俊

空母(いぶき)副長
新波歳也 2佐
佐々木蔵之介

出動する第5護衛隊群



護衛艦(あしたか)

航空機搭載型護衛艦(いぶき)

護衛艦(いそかぜ)

護衛艦(はつゆき)

護衛艦(しらゆき)

潜水艦(はやしお)



この国が保ち続けた平和を終わらせないために、それぞれの戦いが今始まる――